

公益財団法人人権教育啓発推進センター

評価項目一覧 ～提案要求事項一覧～ 事業名：令和5年度中小企業庁委託事業「CSR(企業の社会的責任)と人権パンフレット(仮)の企画・制作」

No.	項目	評価区分	評価基準 / 配点			
			基礎点	点	加点	点
1. 事業の目的、内容等						
共通	1-01: 規格、仕様	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕様書上の「5 業務内容」に示された下記の各内容を漏れなく満たしている。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 企画</li> <li>(2) 原稿の作成</li> <li>(3) デザイン・レイアウト</li> <li>(4) 版下データ制作</li> </ul> </li> <li>●著作権、権利関係に関して問題点が見られない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「2 目的」の趣旨を考慮し、社会的責任及び企業等における人権啓発への取組の拡がりを図るための効果的かつ有効な工夫がなされている。</li> </ul>	20	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●「2 目的」及び「3 訴求対象」を十分考慮して、より利用場面が増え、啓発効果が高まるような工夫がなされている。</li> </ul>	20	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●「5 業務内容(1) 企画」において、よりCSRや人権への取組についての効果を高めるようコラムや用語解説など読者の理解を促すよう掲載内容面における工夫がなされている。</li> </ul>	30	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●「5 業務内容(1) 企画」において、利用者が興味関心を持つよう、表紙やタイトルの提案がされている。</li> </ul>	15	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●「5 業務内容(3) デザイン・レイアウト」において、利用者が興味・関心を持つよう、デザイン、レイアウト上の効果的な工夫がなされている。</li> </ul>	25	
2. 事業実施計画						
2-01:	事業の実施計画の妥当性、効率性	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実施のスケジュールが、本業務を完遂できる妥当かつ現実的なものとなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●制作において、中小企業庁及び当センターが余裕をもって確認作業ができるスケジュールが組まれている。</li> </ul>	5	
3. 事業実施体制						
3-01:	実施体制・役割分担	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業務の実施体制図及び役割が事業内容と整合している。</li> <li>●業務を遂行可能な人員が確保され、十分な実施体制を整えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●執筆予定者(ライター)の過去の取材原稿等が、今回の概要パンフレット制作に適した経験及び実績を有していると判断できる。</li> </ul>	25	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●校閲を十分行える人員が確保されている。</li> </ul>	10	
				—	—	
3-02:	事業遂行のための経営基盤・管理体制	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業務を実施する上で必要となる適正な財政基盤、一般的な経理処理能力を有している。</li> </ul>	—	—	
3-03:	情報管理体制	必須	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業務を実施するに当たり、知り得た情報について、適正に管理する体制がなされている。</li> </ul>	—	—	
			基礎点	50	加点 計	150
基礎点+加点 合計					150	